

令和3年度 視覚障害者移動支援従事者(同行援護従業者) 資質向上研修 実施要領

<趣旨>

移動支援従事者養成研修および同行援護従業者養成研修の指導者の増員と質の向上を目指すとともに、移動支援従事者養成研修および同行援護従業者養成研修未実施地域の解消を図ることを目的とする。

<実施主体>

主 催 社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合
実施機関 日本視覚障害者団体連合内 同行援護事業所等連絡会

<受講対象者>

(一般の部) 以下の①②③いずれにも該当すること

- ① 定められた日程について参加ができる者
- ② 視覚に障害がない者
- ③ 移動支援従事者養成研修および同行援護従業者養成研修の講師として、または企画・運営者として関わっている、もしくは、今後関わる予定があり、それについて所属事業所または養成研修実施事業所の証明がある者
なお、移動支援従事者養成研修および同行援護従業者養成研修に企画・運営者としておよび講義の講師としてのみ関わっている者については、講義のみの受講とする。

(視覚障害当事者の部) 以下の①②いずれにも該当すること

- ① 定められた日程について参加ができる者
- ② 移動支援従事者養成研修および同行援護従業者養成研修の講師として、または企画・運営者として関わっている、もしくは、今後関わる予定があり、それについて所属事業所または養成研修実施事業所の証明がある者
なお、移動支援従事者養成研修および同行援護従業者養成研修に企画・運営者としておよび講義の講師としてのみ関わっている者については、講義のみの受講とする。

<日程・開催地・申込締切日>

※定員になり次第、締切日以前でも締め切ります

(一般の部)

日程	開催地	申込締切日
1期 令和4年2月12日(土)～15日(火)	京都ライトハウス	12月17日(金)
2期 令和4年3月9日(水)～12日(土)	日本視覚障害者センター他	1月12日(水)

(視覚障害当事者の部)

日程	開催地	申込締切日
1期	令和3年12月22日(水)～24日(金) 日本視覚障害者センター他	11月1日(月)

※なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催を中止する場合がある。
中止かどうかの判断は、各会場の申し込み締め切り日の状況で行い、受講希望者には速やかに通知する。

<申込に際して必要な書類>

申込開始日は7月1日とする。

- ① 申込票 (別紙1-1A、1-1B)
- ② 養成研修従事証明書 (別紙1-2)

(実際に移動支援従事者及び同行援護従業者養成研修に関わっている、または関わる予定があることを所属事業所または養成研修実施事業所によって証明されるもの)

<申込方法>

申込は下記の方法のとおり。

ただし、受講料、交通費、宿泊費を都道府県に負担いただける場合があるので、申込に際してはまず都道府県に確認のこと。

(都道府県が取りまとめる場合)

- ① 管内市区町村、事業所、視覚障害者団体及び個人から都道府県に申込み。
- ② 都道府県が参加者のとりまとめを行う。
- ③ 都道府県から日本視覚障害者団体連合に必要書類を電子メールまたは郵送にて送付。
- ④ 日本視覚障害者団体連合から受講決定通知を都道府県に電子メールで送信し、受講者には直接受講決定通知を送付。

(団体等が取りまとめる場合)

- ① 団体等は、近隣の市区町村、事業所(同行援護・移動支援従事者養成研修実施事業所、同行援護・移動支援事業所)等に参加者推薦依頼をする。
- ② 近隣の市区町村、事業所及び個人から団体等に申込み。
- ③ 団体等が参加者をとりまとめて、都道府県へ連絡する。
- ④ 都道府県から日本視覚障害者団体連合に必要書類を電子メールまたは郵送にて送付。
- ⑤ 日本視覚障害者団体連合から受講決定通知を都道府県に電子メールで送信し、受講者には直接受講決定通知を送付。

(個人で申込みの場合)

- ① 日本視覚障害者団体連合に必要書類を電子メールまたは郵送にて直接送付。
- ② 日本視覚障害者団体連合から直接受講決定通知を送付。

<定員・最小催行人数>

・一般の部

京都会場(京都ライトハウス):定員24名とし、6名未満の場合は開催しない。

東京会場(日本視覚障害者センター):定員24名とし、6名未満の場合は開催しない。

・視覚障害当事者の部

東京会場(日本視覚障害者センター):定員18名とし、6名未満の場合は開催しない。

<受講料>

受講決定後、速やかに指定された口座へ振り込むものとする。

途中欠席等により修了できなかった場合も受講料は全額納付することとし、また、返金もしない。

・一般の部

全日程受講 28,000円 / 講義のみ受講 13,000円

・視覚障害当事者の部

全日程受講 21,000円 / 講義のみ受講 16,000円

いずれも資料代 1,000円を含む。

なお、一般の部については、研修中、中央法規出版「同行援護従業者養成研修テキスト」の最新版を使用するので、受講者は持参ないしは当日購入すること。

<研修カリキュラム>

別紙1-3Aおよび1-3Bを参照のこと

<受講決定>

受講の可否は、いずれの場合も受講希望者へ日本視覚障害者団体連合から郵送にて、決定後 1週間以内に通知する。

定員を上回る応募があった場合には、この研修の趣旨に基づき、養成研修への従事証明書の提出がある者から優先して受講決定を行うこととする。

<修了証・認定証>

研修を受講した者には「修了証」を発行する。ただし、遅刻・早退や受講態度が著しく悪い者については、「修了証」を発行しない場合がある。

また、同行援護従業者養成研修の指導者としてふさわしいと主催者が認めた者には「修了証」とは別に「指導者認定証」を発行する。

この「指導者認定証」は有効期限を5年とする。

＜研修中の事故等について＞

主催者は受講者の安全を考慮し、傷害保険に加入する。
万が一事故等が起こった場合には加入している保険の範囲内で補償する。

＜個人情報の取扱いについて＞

受講申込票、養成研修従事証明書に記載された個人情報は本研修の実施に関わる必要最小限度の目的のみに使用する。

指導者認定証の対象者については、地域において開催される同行援護従業者養成研修への積極的な登用を目的として、日本視覚障害者団体連合から各都道府県、障害者団体、研修事業者等へ通知するものとする。

＜新型コロナウイルス対策について＞

研修開催において、感染予防対策を十分に行いながら実施するが、受講者は研修参加に際してはマスクを必ず着用し参加のこと。

また、感染者の増加に伴い、緊急事態宣言が発令される、もしくはそれと同等と判断できる場合には、開催を中止することもあり得る。その場合の判断は各会場の申し込み締め切り日の状況で行い、速やかに通知するものとする。

＜その他＞

過去にこの研修を受講し、指導者認定証を受けた者の認定証期限更新のための研修については、今年度より別途開催となるため、詳細については日本視覚障害者団体連合のホームページ等を確認のこと。

＜研修受講に関するお問い合わせ先＞

同行援護事業所等連絡会事務局

アドレス jim_doukouenngo@yahoo.co.jp 電話 090-1574-5776（金村）

＜連絡先＞

日本視覚障害者団体連合組織部団体事務局

アドレス jim@jfb.jp 電話 03-3200-0011（内線6）

＜申し込み書送付先＞

郵送：〒169-8664

東京都新宿区西早稲田2-18-2

社会福祉法人日本視覚障害者団体連合

メール：jim@jfb.jp

令和3年度移動支援従事者(同行援護従業者)資質向上研修 (一般の部) 研修カリキュラム

1日目

	12:00		受付
	12:20-12:30		オリエンテーション
全員	12:30-13:00	0.5 時間	主催者挨拶、講師紹介、受講生自己紹介
講義	13:00-14:00	1 時間	外出保障
	14:00-14:30	0.5 時間	障害・疾病の理解
講義	14:30-16:00	1.5 時間	障害者の心理・視覚障害者等の理解
	16:00-18:00	2 時間	養成研修のカリキュラムのポイント (制度改正のポイント・視覚障害者福祉のサービス・同行 援護の制度・同行援護従業者の業務と職業倫理・同行援 護の実際・情報提供)
	18:00-		懇親会

2日目

講義	9:00-11:00	2 時間	養成研修カリキュラムのポイント(代筆・代読・点字・指 点字・手話等)
講義	11:00-12:30	1.5 時間	養成研修の開催方法・ルート設定
	12:30-13:30	1 時間	昼休憩
講義	13:30-15:00	1.5 時間	応用課程のポイントまとめ
演習	15:00-16:30	1.5 時間	障害体験
講義	16:30-17:30	1 時間	講義全般の質疑応答・修了証授与(講義のみの方)
	17:30-		実技対象者のみ(実技講習の準備についての説明)

3日目

実技	9:00-12:00	3 時間	誘導の基本・応用技術指導體験①
	12:00-13:00	1 時間	昼休憩
実技	13:00-16:00	3 時間	誘導の基本・応用技術指導體験②
演習	16:00-17:30	1.5 時間	様々な誘導方法の考察

4日目

実技	9:00-13:00	4 時間	誘導の基本・応用技術指導體験③
	13:00-14:00	1 時間	昼休憩 ※多少前後する場合があります
	14:00-15:30	1.5 時間	誘導の基本・応用技術指導體験④ 実技指導振り返り・質疑応答
	15:30-16:30	1 時間	まとめ・個人評価・修了証授与

**令和3年度移動支援従事者(同行援護従業者)資質向上研修
(視覚障害当事者の部) 研修カリキュラム**

1日目

	12:00		受付
	12:20	0.5 時間	オリエンテーション
	12:30-13:00	0.5 時間	主催者挨拶、講師紹介
	13:00-14:00	1 時間	受講生自己紹介
	14:00-15:00	1 時間	外出保障
	15:00-16:00	1 時間	同行援護について
	16:00-17:30	1.5 時間	養成研修のカリキュラムのポイント (障害者の心理・視覚障害者の理解)

2日目

講義	9:00-10:30	1.5 時間	養成研修のカリキュラムのポイント (制度改正のポイント・視覚障害者福祉のサービス・同行 援護従業者の業務と職業倫理・同行援護の実際・情報提 供・代筆代読・障害疾病の理解)
講義	10:30-11:30	1 時間	養成研修開催方法(講義のみの方 修了証授与)
	11:30-12:30	1 時間	昼休憩
実技	12:30-17:00	4.5 時間	実技指導体験

3日目

実技	9:00-12:00	3 時間	実技指導体験
	12:00-13:00	1 時間	昼休憩 ※多少前後する場合があります
実技	13:00-15:00	2 時間	実技指導体験・実技振り返り
	15:00-16:00	1 時間	まとめ・意見交換～修了証授与